

事業名

美川地域防犯意識啓発事業

事業費（予算額）： 327,216 円 （まちづくり総合交付金課題解決特別事業： 327,216 円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果
美川地域は、美川保育園、美川幼稚園といった未就学児から、美川小学校、浜田第四中学校といった就学児まで、特に犯罪に巻き込まれやすいとされる世代が多い。
こうした世代が、安心して登下校でき、生活しやすい環境を整えることで、子育て世代にとって住みやすい地域をつくることにより、美川の魅力をより高めていきたい。

D 事業の概要
これまでは、内村駐在所、青パト隊、美川交通安全協会、美川防犯協議会（見守り隊）等と連携し、子供たちの見守りを図ってきたが、下校時に時間差があり見守り等手薄となってしまうという課題があった。そこで、特に児童の通行が多い美川小学校前交差点及び牛谷交差点に1台ずつ防犯カメラを設置し、犯罪の抑止とともに美川地域住民の防犯意識の向上、子供たちに犯罪に対する正しい知識を身につけてもらうことで『犯罪のないまち みかわ』を確立させる。
防犯カメラを設置して終わりではなく、美川の企業等に協力を仰ぎ、新たに「美川防犯協力会」を立ち上げた。この協力会を中心として、『犯罪のないまち みかわ』を目指して今後も事業の継続を図っていく。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

										○
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

・上記評価の理由

防犯カメラ設置場所周辺の地域住民には、防犯意識が向上したが、まだ美川全域には達してない。美川防犯協力会が中心となって、意識を高めるための取組が必要と感じている。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと
（評価を10に近づけるために）

美川防犯協力会と他団体との連絡調整をし、犯罪抑止活動（報告会・のぼりたて・広報）等進めていく。

